

地域づくりだより



令和3年度もお世話になりました。

会長 宇都宮 一郎

令和3年度を振り返ると、まず地域おこし協力隊の着任です。4月に大谷さんが着任し、発酵を題材にした健康推進事業やアーティストを迎えてのイベントなど、新しい事業を手掛けてくださいました。3月には渡辺さん、翌年度の4月には田中さんが渡江地区の柑橘農家として研修を始めました。これからの協力隊の活躍が楽しみです。

さて、会の新事業としては修学旅行の受入がスタートし、コロナの影響で民泊は出来なかったものの、今日までに5校の学校が狩江地区に訪れ、柑橘収穫やみかんジャムづくり、郷土料理を体験しています。最近では地元の中学生と触れ合う機会も少なくなり、中高生とのふれあいは新鮮で充実したひと時となりました。修学旅行の受入は体験を通して、地元の自然の豊かさ、人の温かさを伝え、修学旅行に心に残る思い出作りに一役買っています。令和5年度から始まる地域づくり活動センターに向け、着実に前進していると確信しているところです。今後も地域の皆さまのご協力をお願いし、次に進んでいきたいと思っております。

今年度を振り返って

事務局長 西崎 寛

令和3年度は、他の地区に先駆けて狩江地域活動センターモデル事業が本格始動しました。狩江地区では初となる地域おこし協力隊も着任し、地域任用職員及び狩江公民館と一緒に地域の課題に取り組んでいます。

西予市からは基礎型交付金492万円(内地域任用職員300万円)、手上げ型交付金662万円が交付され、県補助事業「えひめの未来チャレンジ支援事業」として215万円が交付されました。基礎型交付金は主に、各事業、各委員会、各実行委員会に振り分けられたのですが、昨年に引き続きコロナ禍の影響で活動が縮小されました。そのため活動費の一部をホームページのリニューアル、ECサイトの新設、集会所修繕、備品購入等に活用しました。手上げ型交付金は、とのえ組による「とのエンジン!～新鮮の継承～」事業、狩江地域づくり活動センター事業の「REVIVAL」、地域おこし協力隊による「田舎のしずくと都会のしずく」(しずくプロジェクト)事業を実施。昨からの繰り越し事業「公民館から幸民館」では修学旅行受け入れ家庭のための研修を行いました。県の補助事業「えひめの未来チャレンジ支援事業」を活用した移住定住推進事業「かりエンジョイ」では空家改修とワーケーション設備の設置を実施しました。さらに、まちづくりアシスト事業を活用し、「狩江段々畑ガイド養成講座」を行い、新たに10人のガイドが誕生しました。

かりとりもくさくの会は「100年後も続く狩江」を大きな目標として事業に取り組んでおります。楽しく暮らせる狩江を目指すとともに、狩江の環境・農海産物、そして人の優しさをPRし、移住定住者増加を目指します。今後、コロナウィルスの影響により、地方への移住が進むと言われております。その中で、田舎=不便ではなく、不便=武器と考え、狩江の武器を磨くべきだと考えております。未来に向かって種をまき。刈り取って。模索する。これからも活気ある狩江地区が続くことを願っています。

今後の予定

- 5月26日 修学旅行受入
- 5月30日 定期総会
- 6月 5日 渡江食堂
- 6月 6日 地域づくり活動センター説明会
- 6月14日 手上げ型事業審査会



石垣修繕ワークショップを行いました

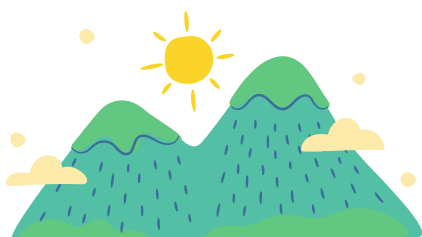
一般社団法人 石積み学校 金子玲大さんを講師にお招きし、4月18～23日の4日間にわたって石垣修繕ワークショップを行いました。座学授業では多くの方々にご参加いただき、石積みの価値と保全活動について学びました。

実際に修繕する4日間では、五月晴れの中、段々畑の絶景を横目に、皆さん真剣に取り組まれていました。作業は大変でしたが、重要文化的景観の段々畑を修繕し、後世に残すことは、誇らしく、参加者からも達成感や、地域愛が芽生えたようです。

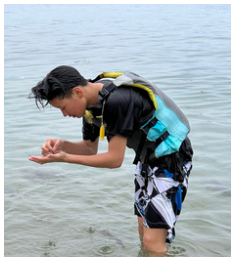
有志で幻の石積みとも言われる？

「まっころばし」にも登り、先人の苦労と情熱に思いを馳せました。

今後も、この活動を継続して行えるよう勧めて参りますので、ぜひ皆様もご参加ください。



今年度も元気な修学旅行生がやってきます



昨年度から、修学旅行の受入を始めたところでありますが、今年度も続々と予約をいただいております。4月からも2校が狩江地域で、釣りや真珠アクセサリー作り、みかんジャムづくりなどを体験しています。「普段、学校生活では見ない表情です。」と引率の先生方も驚くほど、生徒の目がキラキラしているそうです。公民館玄関に生徒からの感想を貼っていますので、ぜひご覧ください。

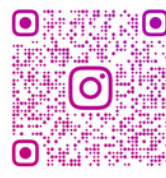
また、地域の皆様には受入スタッフや受入事業者様として、ご協力と、ご理解をいただいているだけでなく、学生の滞在中には、温かい声掛けをいただき感謝しております。今後も、狩江の自然や産業、おもてなし文化で、来てよし、住んでよしの狩江地区を目指します。

かりとりもさくのHP もう、ご覧になりましたか？

かりとりもさくの会ではHPやSNSを活用した地域紹介を積極的に行っています。ぜひ、活動の様子をご覧いただき、ご意見をいただければ幸いです。



ホームページ



KARIE.N.JOY

インスタグラム



公式LINE